

## 講義科目4-17

## 運動器病学モデル・コア・カリキュラム

## 全体目標

運動器（筋骨格系）の正常構造と機能を理解し、主な運動器疾患の原因、病態生理、症状、診断法および治療法を修得する。

**(1) 運動器の構造と機能および運動器疾患の臨床症状**

## 一般目標：

運動器の構造と機能および運動器疾患で観察される臨床症状を理解する。

## 到達目標：

- 1) 各運動器の構造特性と機能を、動物種差を含めて説明できる。
- 2) 運動器疾患の一般的な臨床症状を説明できる。

**(2) 運動器疾患の診断法**

## 一般目標：

運動器疾患に関する各種検査法について理解し、総合的な診断法を修得する。

## 到達目標：

- 1) 運動器疾患症例に対する身体検査法を説明できる。
- 2) 運動器疾患の臨床病理学的検査法を説明できる。
- 3) 運動器疾患における画像診断法を説明できる。

**(3) 骨折**

## 一般目標：

骨折の症状、診断法および治療法について修得する。

## 到達目標：

- △1) 骨折の種類や症状、診断法を説明できる。
- △2) 骨折の非観血的治療法を説明できる。

△3) 骨折の手術法を説明できる。

△4) 骨折の癒合不全の原因と治療法を説明できる。

**(4) 骨感染症**

## 一般目標：

骨感染症および骨髄炎の原因、診断法および治療法について修得する。

## 到達目標：

- △1) 骨感染症の原因と診断法を説明できる。
- △2) 骨感染症の治療法を説明できる。

**(5) 骨関節腫瘍**

## 一般目標：

骨、関節腫瘍の種類、症状、診断法および治療法について修得する。

## 到達目標：

- △1) 骨腫瘍の症状、診断法および治療法を説明できる。
- △2) 関節腫瘍の症状、診断法および治療法を説明できる。

**(6) その他の骨疾患**

## 一般目標：

骨の代謝性疾患などの病態、診断法および治療法について修得する。

**到達目標：**

- △1) 骨異栄養症（腎性・栄養性）の原因や病態を説明できる。
- △2) くる病などの栄養に起因する骨疾患を説明できる。

## **(7) 脱臼**

**一般目標：**

関節脱臼にともなう症状、診断法および治療法について修得する。

**到達目標：**

- △1) 主な関節脱臼（股関節、肘関節、肩関節など）の症状、診断法および治療法を説明できる。
- △2) 膝蓋骨脱臼の原因、症状、診断法および治療法を説明できる。

## **(8) 発育期骨関節疾患**

**一般目標：**

発育期に生じる骨関節疾患の原因、病態、症状、診断法、治療法および予防法についてその概要を修得する。

**到達目標：**

- △1) 犬の股関節異形成（形成不全）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △2) 小型犬の股関節ベルテス病の病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △3) 犬の骨軟骨症（離断性骨軟骨炎／症）の病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △4) 犬の肘異形成（形成不全）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。

## **(9) 変形性関節症**

**一般目標：**

関節軟骨の変性にともなう本症の病態、症状、治療法について修得する。

**到達目標：**

- △1) 変形性関節症の分類、原因、病態を説明できる。
- △2) 変形性関節症の X 線所見、診断法、治療法および予防法を説明できる。

## **(10) 腱・靭帯の疾患**

**一般目標：**

主要な腱・靭帯断裂に関する病態、症状、診断法および治療法について修得する。

**到達目標：**

- △1) 前十字靭帯断裂の病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △2) アキレス腱断裂の症状、診断法および治療法を説明できる。

## **(11) 筋の疾患**

**一般目標：**

主な筋疾患の病態、診断法および治療法について修得する。

**到達目標：**

- △1) 外力による筋断裂、筋挫傷を説明できる。